

第52回栃木県U-12サッカー選手権大会 大会要項

- 1 目的 本大会はサッカー競技を通して心身を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく、強く、そして創造力豊かな人間をつくることを目的とする。
- 2 主催 (公社) 栃木県サッカー協会 下野新聞社 栃木放送
- 3 主管 栃木県少年サッカー連盟
- 4 協賛 (一社) 栃木県トラック協会
- 5 後援 栃木県教育委員会 栃木県内市町サッカー協会
- 6 期日 令和6年2月4日(日)・11日(日祝)・17日(土)・23日(金祝)
予備日：18日(日)
- 7 会場 県内各地区のグラウンド*
- 8 資格

(1) 団体	①大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体
(2) チーム	①正式に登録された監督・選手と大会登録のコーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。ただし、この大会のみの監督も認める。 ②本大会に上記1団体から2チーム以上が参加する場合は、1チーム目は①の条件を満たすものとし、2チーム目以降は正式に登録された選手と大会登録の監督・コーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。また、選手・監督・コーチ・帯同審判員は、チーム別に登録されていること。
(3) 選手	①上記団体(チーム)に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を有するもの。 ②追加登録選手は、本連盟の定める正規の手続きで追加登録を完了したもの。 ③移籍選手は、本連盟の定める正規の手続きで移籍したもの。
(4) 帯同審判員	①帯同審判員は6名以内。地区理事の承認を受けている審判員であること。 ②同時に2名、審判を担当できるようにすること。
(5) エキップ	①試合当日にユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニフォームを有すること。

9 チームの構成人数と条件

チーム編成は、監督1名・コーチ2名・選手8名以上20名以内とする。

- (1)大会に参加する選手はスポーツ安全保険に必ず加入していること。
- (2)大会における選手の傷害等の補償はスポーツ安全保険の範囲内のみで、主催者は一切負わないものとする。
- (3)大会に参加する選手は必ず保護者の承諾を得ていること。
- (4)監督は必ずD級以上のライセンスを取得していること。コーチについてはこの限りではない。

10 競技規則 大会実施年度公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。但し、以下の項目については特に少年用として大会規定に定める。

- (1)競技人数 競技者の数：8名 交代要員の数：12名以内 交代を行うことができる数：制限なし(交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。)
- (2)競技時間 リーグ戦…30分(前・後半15分)とする。インターバル5分とする。
トーナメント戦…40分(前・後半20分)とする。インターバル5分とする。
但し、トーナメント戦において勝敗が決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。決勝戦において勝敗が決しない場合は、10分の延長(前・後半5分)を行い、なお決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。
- (3)競技場
- ・芝、クレー(土)のグラウンドを使用する。
 - ・長方形で68m×50mを原則とする。
 - ・ペナルティーエリア 12m
 - ・ゴールエリア 4m
 - ・センターサークル 半径7m
 - ・ペナルティーマーク 8m
- (4)ゴール 5m×2.15mの少年用ゴール
- (5)使用球 4号球(公認球)
- (6)キックオフからのゴールインは得点と認めず、相手のゴールキックで再開する。
- (7)フリーキック、コーナーキックのとき、相手選手は7m離れる。
- (8)反則により警告が2回累積及び退場した選手・監督・コーチは、次の1試合出場停止。なお選手が退場した場合は、交代選手の中から補充を認める。
- (9)選手の用具
- ・本大会に登録した正・副2組のユニフォームを試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - ・ユニフォームの正副の2色については、明確に異なる色とする。

- ・主審は、対戦するユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いのもとその試合において着用するユニフォームを決定する。
- ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ピブス等は不可。
- ・ソックステープ等の色は問わない。
- ・アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。

11 競技方法

(1)リーグ戦方式 リーグ戦の順位決定手順

- ①勝ち点（勝ち3、分け1、負け0） ②得失点差 ③総得点
④当該チーム同士の勝敗 ⑤PK（3人）

(2)リーグ戦を勝ち上がったチームがトーナメント戦に進出。

(3)リーグ戦では、原則同一地区は当たらない。

(4)会場担当チームをシードする。

12 表彰	優勝	表彰状、カップ、優勝旗、楯、メダル
	準優勝	表彰状、カップ、楯、メダル
	3位(2チーム)	表彰状、カップ、楯、メダル
	敢闘賞(4チーム)	表彰状、トロフィー、楯
	優秀選手(16名以内)	表彰状、メダル
	優勝監督賞	表彰状、記念品

13 大会エントリー 令和5年12月26日（火）から令和6年1月7日（日）まで
JFA登録サイト「KICKOFF」にて行う。

14 参加料 各地区ごとに、地区の定める期間・方法で12,000円を納入する。12月25日（月）には完了していること。※納入方法詳細は年度初めに地区理事よりチームへ通知。

15 抽選会

(1)期日 令和6年1月13日（土） 18:15

(2)会場 とちぎ青少年センター（アミークス）2F 第1研修室 宇都宮市駒生1-1-6

※各チーム監督は出席せず、各地区代表者出席のもと、代理抽選を行う。

(3)大会関係詳細等については抽選会前に各チームにメール等で配付。不明な点は地区理事まで。

16 表彰式

(1)期日 令和6年2月23日（金祝） 決勝戦終了後

(2)会場 真岡ハイトラ運動公園陸上競技場

17 確認事項

(1)参加申込の留意事項。

- ・チーム情報（連絡先、指導者、参加選手、ユニフォーム等）を正しく登録すること。参加申込終了指定日以後は変更を認めない。

(2)各チームの監督は「監督証」「ライセンス証」を首から下げる形で携帯すること。

(3)以下に該当するチームは不戦敗（没収試合）とする。

- ・色の異なる正副2着のユニフォームを用意できない場合
- ・選手6名未満及び棄権の場合
- ・試合開始時刻に30分以上遅れた場合

※リーグ戦において、いずれの試合でも不戦敗になったチームはリーグ戦を勝ち上がる権利を失う。

（行った試合も全て0-3敗戦とする。）

(4)大会当日第1試合開始40分前に、各会場で監督打ち合わせを行う。

(5)本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

大会規律委員会の委員長は大会運営委員長とし、委員については委員長が決定する。本実施要項の記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。